

中国株式:2020年の投資ガイド

Insights from UBS Asset Management

2019年の中国株式市場では、株価変動性の高止まり、米中通商摩擦、経済の減速等が懸念材料となってきました。2020年においても、これらを引き続き念頭に置いておくことが重要です。投資家にとって鍵となるのは、これらにどのように対処するかです。

1. 株価変動性の高まりを利用する

米国と中国の対立は今後も続くでしょう。なぜなら、世界経済における中国の役割がますます重要になっていく中で、米国にとって、相対的に力を強める中国との関係をどう築くかが課題となるからです。当社は、このような関係の変化と市場の変動性の高まりは今後も続くと考えています。しかし、中国株式市場では、高い株価変動性は目新しいものではなく、変動性が高いという理由で投資に二の足を踏んでいたら、多くの投資機会を逃すことになるでしょう。株価変動への対応の秘訣は、**優良企業に割安に投資できる機会**ととらえ積極的に投資することと考えます。



ビン・シー
【ポートフォリオ・マネジャー】

2. GDP成長の鈍化にとらわれない

もしグーグルで「中国」、「成長」、「減速」の言葉で検索したら、中国の展望について何千もの悲観的な記事を見つけることになるでしょう。しかし当社は中国の成長見通しが鈍化していることを歓迎しています。これは、中国経済が消費やサービス主導の**持続可能な成長へと移行する過程での減速**だからです。実際、GDP成長率は過去数年にわたり徐々に低下していますが、当社は、消費やサービスに焦点を当てることによって、過去においても成功裏に投資を実行してきました。

3. 長期成長ドライバーへのこだわり

消費やサービス等の長期の成長ドライバーは今後も魅力的な投資であると考えています。例えば以下のような変化は今後も投資機会を生み出すでしょう。

- 中国の高齢化人口:2030年までに中国の**65歳以上の人口は1億1,500万人増加**すると予測されています。これはシニア・ケア、メディカル製品、保険などの分野で構造的な需要が大きく伸びることを意味します。
- 自動化とロボット工学:自動化は単に生産性を向上させるだけではなく、**中国社会を変えつつあります**。中国の大手物流会社やレストランに行けば、自動化とロボット工学がビジネスのやり方を変え、顧客に良いサービスを提供していることが分かるでしょう。
- プレミアム化:**所得の増加と社会的地位への欲求**によって、プレミアム製品に対する持続的な需要が見られます。例えば、2019年第3四半期の中国の自動車販売は全体では落ち込んだものの、メルセデス・ベンツの売上高は、前年同期比12.9%増となりました。

4. クオリティ重視

中国企業の中には、優良企業もあればそうではない企業もあります。だからこそ、**優良企業を選別して投資**することが重要です。そのために、当社は企業訪問、取引先へのヒアリング、従業員との話し合い、顧客調査、厳格な基準に基づいた企業評価など、ボトムアップ型の調査手法をとっています。中国の多くのセクターは、依然として細分化されています。競争が激化するにつれて、特に保険や教育サービスのような業界では、優良企業が市場シェアを伸ばす可能性があります。

商号:UBSアセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第412号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料内における当社とは、UBSグループを指します。本資料は、信頼できると考えられる情報をもとにUBSアセット・マネジメント株式会社によって作成されておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。本資料に記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。

© UBS 2020. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。